

グループ・スーパービジョン

～経験豊富なスーパーバイザーとの事例検討～

実際のカウンセリングの現場では、さまざまな課題に直面し、「どう対応したらいいのか」「どのように理解したらいいのか」「自分の対応はこれでいいのか」と迷い悩みが生じることがあります。

また、援助者が孤立することなく仕事を継続するためにも、経験豊富な専門家の指導・助言は不可欠です。

この特別プログラムでは、経験豊富なスーパーバイザーとともに、ケースの捉え方・アプローチや対応の仕方などについて提出事例を少人数で検討します。

ジェンダーに敏感な視点がなければ対応できない問題（女性に対する暴力、トラウマ、性暴力、セクシュアル・ハラスメントなど）のカウンセリングやメンタルヘルス支援に関わる支援者が、より専門的な気づきや学びを高め援助職としての資質と専門性の向上を図ります。

Program

11/10 [金] スーパービジョンのガイダンス

13:30～16:00

- ・支援者としての基本姿勢を再構築し、対応ポイントの洗い出しを行う
- ・クライアントの訴えを的確に把握するために必要なことは何かを学ぶ

11/17 [金]

13:30～16:00

実践 グループ・スーパービジョン① ～提出事例使用による考察～

- ・ケースの捉え方、具体的アプローチや対応方法などを検討する
- ・自身の対応パターンや傾向に気づき、技術のスキルアップを図る

11/24 [金]

13:30～16:00

実践 グループ・スーパービジョン② ～提出事例使用による考察～

※別事例を使用し、実践①から得た経験を更に掘り下げる

スーパーバイザー かわき たよしえ
川喜田好恵 日本フェミニストカウンセラー協会代表 / ドーン財団カウンセラー

対象 ・女性相談やメンタルヘルス支援に携わる援助職、支援活動を行っている人
・「フェミニストカウンセリング専門講座」受講生 など

定員 10名

会場 ドーンセンター

(大阪府立男女共同参画・青少年センター) 小会議室6 (4階)
〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前1丁目3番49号

受講料 30,000円 (全3回) 当財団賛助会員は10%割引
※一旦お支払いされた受講料は返金できませんので、ご了承ください。

申込方法 当財団ホームページ・電話・メール・FAX

参加決定 先着順 (選考の上、決定通知書を送付)
※初回2日前までに通知がない場合は、申込先に問い合わせください。